
**
** ソフトウェア説明書 **
**
** GKitOCX Chart V2.0 **
**
** アップデートモジュール (V2.0.1.3) **
**

本ソフトウェア説明書では、GKitOCX Chart V2.0のアップデート内容、およびモジュールのインストール方法等の情報を説明します。

1. アップデート製品

GKitOCX Chart V2.0

2. アップデートモジュール

module name	size	date	time	file version
GKCOGRPH.OCX	595,456	00-12-06	15:35	2.0.1.3
GKCOGPLB.DLL	59,392	00-08-09	14:13	2.0.1.1
GKCOGHAP.DLL	77,312	00-08-09	14:12	2.0.1.1
GKCOGGDR.DLL	40,448	00-08-09	14:11	2.0.1.1
GKCOGGCM.DLL	50,688	00-08-09	14:11	2.0.1.1
GKCOGEXE.DLL	131,584	00-08-09	14:10	2.0.1.1
GKCOGDBG.DLL	8,192	00-08-09	14:09	2.0.1.1
GKCOGPAT.GCL	2,401,202	00-07-31	17:43	
GKCOGPAT.IX1	8,738	00-07-31	17:43	
LICKMON.DLL	16,896	00-07-26	16:19	1.0.0.1 (*1)
LICKGEN.DLL	14,336	00-06-28	14:05	1.0.0.1 (*1)

(*1) V2.0.1.1より新規に追加されるファイルです。

3. 修正内容

[V2.0.1.1]

- 棒グラフ、折れ線グラフ、階段折れ線グラフ、棒折れ線グラフ、連立棒グラフの要素数の最大値が、1,600から16,000に増えました。
- 以下のプロパティの最大値を1,600から16,000に変更しました。
 - BaseAxisGridStart 基準軸グリッド開始番号
 - BaseAxisLabelStart 基準軸目盛値開始番号
 - BaseAxisRefLineNum 基準軸参照線参照番号
 - ValueDataElemStart 実データ値要素開始番号
 - ValueTotalStart 合計値開始番号
- 以下のプロパティの最大値を1,599から15,999に変更しました。
 - BaseAxisScaleMarkGap 基準軸目盛線表示間隔
 - BaseAxisGridGap 基準軸グリッド間隔
 - BaseAxisLabelGap 基準軸目盛値表示間隔
 - ValueDataElemGap 実データ値要素間隔
 - ValueTotalGap 合計値表示間隔
- コントロールパネルの地域のプロパティで、日本語以外を選択するとエラーが発生していた問題を修正しました。
- システム時刻を2038年以降に設定すると異常終了する問題を修正しました。

[V2.0.1.2]

- 1) 2.0.1.1にアップデートした場合に、以前のバージョンで作成したアプリケーション、および、プロジェクトの読み込み時にエラーが発生する可能性がある問題を修正しました。

[V2.0.1.3]

- 1) Visual C++で使用した場合に、コントロールの再描画が正常に行なわれない問題を修正しました。

4 . インスト - ル方法

- 1) コンテナアプリケーションを終了して下さい。
- 2) ホームページよりダウンロードされた"chart2013.exe"を適当なフォルダにコピーして下さい。
- 3) "chart2013.exe"は自己解凍形式の実行モジュールです。
"chart2013.exe"を実行すると"2 . アップデートモジュール"で示しますモジュールが展開されます。このモジュールが置き換え対象のモジュールとなります。
- 4) GKitOCX Chartがインストールされていますフォルダ配下の置き換え対象モジュール("2 . アップデートモジュール")を適当な場所にバックアップして下さい。
安全性のためお願いします。
- 5) "3)"で解凍されたモジュールを、GKitOCX Chartがインストールされていますフォルダ配下の置き換え対象モジュールと置き換えて下さい。
- 6) 以上でインストール作業は完了です。

5 . 注意事項

- 1) 2.0.1.1 を使って貼り付けた Chart は、2.0.1.2 以降に置き換え後、Chartを貼り付け直す必要があります。
2.0.0.1 を使って貼り付けた Chart は、貼り付け直す必要はありません。
そのまま使用できます。
- 2) 2.0.1.2 以降では、コントロールのバージョンを2.0から2.1にアップしていますので、2.0.1.2 以降に置き換え後、OCXを再登録する必要があります。再登録の方法は、次のとおりです。

Regsvr32 /c GkitOCX ChartV2インストールフォルダ¥Gkc0grph.ocx

Visual Basicから行う場合、[プロジェクト(P)] - [コンポーネント(O)]メニューから [参照(B)...] ボタンでOCXファイルを選択して登録できます。

- 以上 -